

## 男性の家事・育児参画 推進のために

2016, 11, 14 川島高之

### 1. 長時間労働の是正

【目的】男性（夫）も、家事育児の時間を取れるような職場環境にすること

#### ① イクボスの普及

- ファザーリング・ジャパン（FJ）では2014年4月に、代表の安藤がイクボスを立ち上げ、川島がイクボスの定義と10カ条を作成。両者とも年間200回以上のイクボス講演を全国で実施中。
- イクボス企業同盟には、大企業が110社以上、中小企業は数百社が加盟。
- 20の県知事と東京都知事がイクボス宣言、市町村長レベルまで含めると100人の行政トップがイクボス宣言。
- 今後は、更なる普及と、イクボス同盟に加盟した企業やトップが宣言した組織内での浸透を進めていく。

#### ② 法改正

- 長時間労働是正のために、形骸化している36協定を改定し上限を設定すること、インターバル規制を導入することを目指して、FJ及び関係団体がイベントや署名集めを実施中（署名は数日間で1万人超）。

### 2. 男性（夫）への啓発

【目的】男性に対し「家事をすべき」という義務感の押し付けでは、行動を起こさない人が多い。よって「家事をやりたい、やったほうがいい」と男性が思えるような仕掛けが必要。

#### ① オトコカジProject

- FJ内の「主夫の友」チームが、男性の家事（オトコカジ）に関する講義・セミナーとマニュアル作成などを計画中（詳細は別紙）。

#### ② ロールモデル

- 「家事をする男はカッコいい」というイメージ作りのために、社会で成功しているビジネスマンや著名人を掘り起し、ロールモデル化。
- 更に、彼らを巻き込んでのイベント（フォーラム）開催。

③ 仕事にプラス

- 家事をやることで、段取り上手になる、マルチタスクをこなせる能力が付く、経済感覚が養えるなど、仕事の能力（スキル）アップにもつながることを、広めていく。

④ 男性の進化（自立）

- イクメン⇒カジメン（家事をする男性）⇒イキメン（地域活動する男性）⇒イクボス（社会を育てる男性）⇒ケアメン（介護をする男性）、という男性の進化や自立を、ストーリー化する。

### 3. その他

① 企業経営者や幹部への働きかけ

- 家事育児をすることで、男性部下の仕事能力が向上し（詳細前述）、女性部下の活躍が進み、組織の生産性が高まり、ひいては企業収益にプラスになる、ということを、経営者に理解してもらう。
- 経営者や幹部が、保育園や学校に入り、子ども達と触れ合い、子育ての意義・楽しさ・大変さをしってもらう。

② 地方創生

- 地域の収穫祭や地域の伝統料理の伝承と食育を絡め、男性が料理をするきっかけを作る。
- それによって、家事をする男性が増えるのと同時に、地方創生にもつながる。

(別紙)

## 秘密結社 主夫の友 presents オトコカジ推進プロジェクト 概要

### <事業目的>

夫婦共働き世帯は増加の一途をたどる中、オフィスワーカーが多い都市部や周辺ベッドタウンにおいては、家事に充てる時間が少なくなりがちであり、男性の家事参画が必要とされている。今後、少子化で労働人口が減少することで共働き世帯がさらに増加することが予想される中で、現在家事に直面している男性だけでなく大学生など若い世代に対して、家事スキル教育をすることで男性の家事参画問題が深刻化することを防ぐことが目的。

### 【オトコカジセミナーのポイント】

- ★男性が講師を務めることで、同性である男性受講者に伝わりやすい
- ★男性目線で家事スキルのポイントをロジカルに伝えることができる
- ★具体的な家事スキルはもちろん、家事に臨むためのメンタルなども解説できる

### <事業計画>

- 都市圏にある大学で「オトコカジ」講義を50人～100人規模で初年度年間5回実施
- 自治体、及び企業主催の「オトコカジ」セミナーを50～100人規模で年間5回実施
- 講義セミナーに際しての無料配布を想定した「オトコカジ」のメソッドをまとめた小冊子「オトコカジマニュアル」(仮)を制作し、年間5万部配布。
- 「オトコカジ」特設ページで男性の家事スキル向上に直接役立つ情報を発信。

### <事業内容>

- 講義、セミナー事業
- 冊子編集制作、及び、書籍編集事業
- WEB運営事業

現在運営中の「秘密結社主夫の友」のオフィシャルページをリニューアルし、「オトコカジ」特設ページを作成。男性の家事スキル向上に直接役立つ情報を発信する。

### <想定コンテンツ>

- \*販売中の家事便利アイテムを主夫の視点で使用しレポートを発信。
- \*主夫の友メンバーが日替わりで、自分が行っている「オトコカジ」のコツを発信。
- \*家事に関する検定やセミナーを主夫たちが体験し、レポートを発信。
- \*実施事業報告 講義やセミナーなど実施した事業の報告ページ。